

## 「情報公開文書」

## 単機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

## 「東海大学医学部における卒前鍼灸教育の実践と成果」に関する研究

### 1. 研究の対象

2022年度医学部専門選択科目鍼灸学の履修者

### 2. 研究目的・方法

目的：

日本の医学教育には、教育基本法および学校教育法に基づく「医学教育モデル・コア・カリキュラム」に沿った基本的なカリキュラムがある。このカリキュラムの中で、漢方医学は2001年に策定された医学教育モデル・コア・カリキュラムで「和漢薬が概説できる」と記載され、2022年度改訂版では「漢方医学の特徴、主な和漢薬（漢方薬）の適応、薬理作用について概要を理解している。」と記載されている。しかし漢方医学の1つである鍼灸についての教育を行っている大学は少数である。しかし、鍼灸に関する論文数が年々増加しているとの報告もあり、今後の医療において鍼灸への理解は必要であり、卒前の鍼灸教育は不可欠であると考えられる。

東海大学では2002年から鍼灸教育を行っている。さらに2022年度から選択科目として「鍼灸学」を開講させ、これまでの鍼灸教育では伝えることのできなかつた内容を学ぶことができるようになった。単発的に行う大学はあるが、連続的に鍼灸を学ぶ時間を設けている大学の報告は調べた限り見当たらなかった。そのため、他大学医学部にはない東海大学の特徴として調査を行った。2022年度医学部専門選択科目「鍼灸学」の履修者に対して東洋医学に対してどのようなイメージを持っているか知る目的で実施したアンケートの結果から、医学部における鍼灸についての講義の成果と次年度に向けた改善点を明らかにする。

方法：

2022年度医学専門選択科目「鍼灸学」の履修者に対して初回の講義と最終講義の際に、アンケート用紙を配布し記入してもらった。この研究に使用する情報として、アンケートの回答結果のみを使用し、あなたを直ちに特定できる学籍番号と氏名は削除し、使用いたしません。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

### **3. 研究に用いる試料・情報の種類**

試材：なし

情報等：アンケートの回答結果

### **4. 情報の提供先・提供方法**

本研究は単機関のみで行い、外部施設への情報提供は行わない。

### **5. 利益相反に関する事項**

本研究は特定の企業等からの研究費など資金提供は受けていない。

本研究の研究者は利益相反について東海大学伊勢原校舎利益相反マネジメント委員会へ申し、その審査と審査を得たものとする。

### **6. お問い合わせ先**

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2249）

研究責任者 東海大学医学部専門診療学系漢方医学 新井 信

問い合わせ担当者 診療技術科 山中 一星